

ソニックデザイン 企業報道資料 2011年2月9日

ソニックデザイン、メルセデス・ベンツ「新型 CL クラス」専用の オプションサウンドシステムをメルセデス・ベンツ日本（株）より受注

株式会社ソニックデザイン（千葉県千葉市中央区南町 2-6-18、社長：佐藤敬守）はこのたび、メルセデス・ベンツの最高級ラグジュアリーカー「新型 CL クラス」専用のオプションサウンドシステムをメルセデス・ベンツ日本株式会社（東京都港区六本木 1-9-9、社長：ニコラス・スピークス）より受注し、製作と納入を開始しました。なお、本システムは「新型 CL クラス」のメーカー装着オプションとして、メルセデス・ベンツ日本（株）から、「CL Sound Suite」の名称で全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて販売されます。



「CL Sound Suite」に搭載される専用設計コンポーネント群：フルレンジドライバー・モジュール「The Suite Unison-Array」（写真左右）、サブウーファーモジュール「The Suite Super-Bass」（写真奥）、特別仕様デジタルプロセッサアンプ（写真中央手前）

「CL Sound Suite」 概要

メルセデス・ベンツと、ソニックデザインの完全受注製作方式コンプリート・カーオーディオ開発プロジェクト「The Suite」とのコラボレーションによって生み出された自動車メーカー純正カーオーディオの最高峰、それが「Sound Suite」シリーズです。今回発表する新型 CL クラス専用オプションサウンドシステム「CL Sound Suite」は、2009 年発表の「CL 550 Sound Suite」、2010 年発表の「CLS Sound Suite」に続く「Sound Suite」シリーズの 3 作目で、これまでのような特別仕様車としての販売ではなく、新型 CL クラス全車に注文可能なオプション装備として販売される予定です。弊社では引き続き、メルセデス・ベンツ日本（株）の協力のもと、CL クラスの車体形状や車室内音響特性に最適化した専用コンポーネント群の設計開発と専任の技術者の手による車両への架装、1台ごとの綿密なサウンドチューニングなど音質にかかわる全工程を担当。「CL 550 Sound Suite」で高い評価を得た比類のない音質をよりいっそう進化させ、新型 CL クラスに乗る喜びをさらに引き立てる、真に高品位で格調高いカーオーディオサウンドを完成させました。

- 「CL Sound Suite」は、新型 CL クラス専用のオプションサウンドシステムとして、メルセデス・ベンツ日本（株）から全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて販売される商品です。弊社での直接販売は行っておりません。本商品に関するお問い合わせや試聴などのご用命は、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークで承ります。
- 「CL Sound Suite」に搭載されるオーディオシステムおよびコンポーネント、パーツ類はすべて本システム専用開発されたものです。単独での販売は行っておりません。



新型 CL クラス専用オプションサウンドシステム「CL Sound Suite」を装備したメルセデス・ベンツ CL 550 BlueEFFICIENCY (AMG スポーツパッケージ装着車) のインテリア例

「CL Sound Suite」 オーディオシステムの設計コンセプト

1：究極的な音質純度を追求したシンプルなシステム構成

本システム専用開発したアルミダイキャスト製エンクロージャー一体型のフルレンジドライバー・モジュール「The Suite Unison-Array」（ザ スウィート ユニゾンアレー）とサブウーファーモジュール「The Suite Super-Bass」（ザ スウィート スーパーバス）による、プレミアム系カーオーディオとしては例外的にシンプルな「フルレンジ+1」の3ユニット・12スピーカー構成を採用。音楽の主要帯域を左右1組で再生するスーパーフルレンジ思想のフロントスピーカーにサブウーファーのみを付け加え、クロスポイントを低音域の1点に集約することで、究極的な音質純度を追求しました。

2：純正オーディオシステムとまったく変わらない優れた操作性

純正オーディオシステムのアナログ音声出力を高精度に取り出すソニックデザインの独自技術、「SonoRevive」（ソノリバイブ）を採用し、CLクラス本来の多彩なオーディオ/ビジュアルソースのすべてを高音質に再生*します。もちろん、COMANDコンローラーによるオーディオ/ビジュアル機能の優れた操作性も損ないません。

3：メルセデス・ベンツ純正としての厳しい基準をクリア

ソニックデザインのノウハウを結集した高度なインストール技術により、車室内およびトランクルーム内にいっさいの突起物を設けることなく最大限の性能を確保するとともに、車両の修理や整備の際は必要に応じてコンポーネント類の脱着が容易に行なえる構造としました。さらに、システム全体の軽量化と省電力化も積極的に推し進めることで、一般的なハイエンド・カーオーディオシステムでは不可避だった車両側への悪影響が生じないよう細心の注意を払って設計しています。なお、本システムの車両への架装作業はソニックデザイン本社にて弊社の専任技術者が一貫して行ない、その後改めて車両をメルセデス・ベンツ日本（株）の新車整備センターに戻し、メルセデス・ベンツ純正としての厳しい基準をクリアしたうえで登録・納車されます。

*「SonoRevive」は、純正オーディオシステムから音声信号を取り出す際に音質劣化やノイズなどを抑制する機能であり、音声信号の品位そのものを改善する機能ではありません。したがって、オーディオ/ビジュアルソースの最終的な再生音質は各ソース本来の品位に依存します。たとえば、純正のミュージックレジスター（HDDオーディオ）やメモリーカードスロットなどを使用したMP3ファイル再生時、外部入力端子にアナログ接続したポータブルオーディオプレーヤー再生時などにおいては、一般論として、純正CDプレーヤーにおける音楽CD再生時と比較して音質が低下することになります。

「CL Sound Suite」 オーディオシステム各部の特徴

1：独自の SonoRevive 技術による純正オーディオソース専用システム

純正オーディオシステムのアナログ音声出力を、音質劣化を最小限に抑えながら高精度に取り出す独自技術「SonoRevive」により、CL クラス本来のオーディオ / ビジュアル機能を COMAND コントローラーなどで快適に操作できます。純正ソースの高音質再生に特化し、ハイエンド・カーオーディオの最先端をどなたにもストレスなく使いこなしていただくことを目指した新概念のシステムです。

2：フルレンジドライバー・モジュール「The Suite Unison-Array」

音楽の主要帯域を左右 1 組のドアユニットで再生する新概念のフルレンジドライバー・モジュール「The Suite Unison-Array」を本システムのために考案し、左右のドアスピーカーとして採用しました。このスピーカーモジュールは、ソニックデザインが誇る最高グレードの 52mm 口径ワイドレンジドライバー「SD-N52N」型 4 本（左右合計 8 本）を、CL クラスのドア内形状に合わせて専用設計したモノブロック構造のアルミダイキャスト製エンクロージャにインライン（直列）配置したもので、一般的な 13～17cm 口径マルチウェイスピーカーと比較すると、(1) トゥイーター用クロスオーバーネットワークを使用せず音楽の主要帯域をシームレスに再生、(2) 小型高性能スピーカーユニットを平行駆動することで俊敏なレスポンスとハイパワーを両立、(3) インライン配列されたユニット群とリスナーとの位置関係の最適化で音の指向性と広がりを制御、(4) 継ぎ目のない完全一体鋳造エンクロージャにより高剛性・低共振化と余裕ある内容積を獲得、というように数多くの優れた特性を備えています。これによりトゥイーターやセンタースピーカー* など、サブウーファー（後述）以外の付加的スピーカーを排除し、従来のいかなる純正カーオーディオでも味わうことができなかった、穏やかさと鮮度とを併せ持つナチュラルな聴き心地を実現しました。

3：超薄型サブウーファーモジュール「The Suite Super-Bass」

最高グレードのマイクロウーファーユニット「SD-N77N」型 4 本を装備したコンパクトなサブウーファーモジュール「The Suite Super-Bass」。パーセルシェルフとポディフレームとのわずかな隙間に収まる高剛性アルミダイキャスト製エンクロージャを CL クラスの車体形状に合わせて専用設計し、車室内空間もトランクスペースも犠牲にしない超薄型設計でありながら、サイズを超越した圧倒的なパワーを発揮します。

* 本システムには携帯電話ハンズフリー通話専用のセンタースピーカーを装備していますが、このスピーカーはオーディオ / ビジュアルソース再生には使用しないため、音質への影響はありません。

4：小型・軽量・低消費電力の特別仕様デジタルプロセッサアンプ

システムの中核となるプロセッサアンプ部は、ハイエンドと呼ぶにふさわしい圧倒的な高音質だけでなく、これからのカーオーディオに求められる小型（297×210×58mm）軽量（4kg）、そして車両への負担を最小限に抑える低消費電力も同時に実現。音質・音場補正から最終増幅までを音質劣化のないデジタル領域で遂行するデジタルダイレクトアンプ方式の採用により、各スピーカーを厳密にコントロールします。プロセッサアンプ本体は、リアバルクヘッドとトランクルーム側ライニング（内張り）の間の車載機器収容スペースに CL クラス専用アタッチメント金具によって固定され、車室内およびトランクルーム内部の容積や美観にいっさいの影響を与えず、優れたメンテナンス性を確保しています。

5：車外への音漏れを追放する*フルエンクロージャ方式

全スピーカーユニットをアルミダイキャスト製の専用エンクロージャに収容したフルエンクロージャ方式により、信号待ちや静かな住宅街などで気になる車外への音漏れを追放。周囲への迷惑を気にすることなく、至高のサウンドを満喫できます。

6：最上のもてなしを提案するカーオートメーション機能**

乗車人員（着座位置）に応じた音場と音質の自動調整、リバース（後退）ギヤ選択やドア開閉と連動して音量が滑らかに下降～上昇するアクティブミューティング（フェードイン/フェードアウト）など、人の感性と響きあう最上のもてなしを提案。ハイエンドシステムにふさわしいリスニング体験を約束します。

* 音漏れを完全に防ぐ構造ではありません。また安全のため、運転中は適切な音量でお楽しみください。

** お客様のご要望に応じて機能をカスタマイズ、またはキャンセルすることも可能です。

本件についてのお問い合わせ先

株式会社ソニックデザイン：

電話 043-209-1777、eメール info@sonic-design.co.jp

以上